

# 県立吉田島高等学校 グランドデザイン

## 校訓

至誠勤労

## 教育目標

生徒の人格形成を目指し、平和で民主的な国家の一員となり、進んでその形成者として個人の価値を高め、真理と正義を愛し、勤労と責任を重んじ、自主的精神に満ちた心身共に健康なる社会人になるよう教育する

## 本校が目指す学校像

生徒の進路希望が実現できる学校 食と農・自然保護・環境問題等に取組み地域と共生する学校

## 育むべき生徒像

- (1) 専門知識・技術を確実に習得し、将来の地域農林業や生活産業を担う人材の育成。
- (2) 進学を視野に置き、共通教科の履修を充実し、農林業や生活産業に関わる将来のスペシャリスト(指導者や技術者)の育成。
- (3) 農林業や生活産業が果たす役割を理解し、学びを社会の中で生かし、これらの産業をサポートする人間性豊かな産業人の育成。

### 生徒指導・支援

○ 基本的な生活習慣を確立し、規範意識を高めるとともに、安全を確保した実際の・体験的学習を重んじ、豊かな人間性を養う。  
○ 部活動や生徒会活動、農業クラブ活動の支援

### 地域等の連携

○ 地域等との協働による、地域に関われ、地域とともにある学校づくりに取り組む。  
○ 地域貢献活動やボランティア活動を推進し、生徒の社会性を育てる。

### 教育課程学習指導

○ 主体的に学ぶ意欲を高め、自ら課題を発見し解決する力を育む。  
○ 学科併置の特色を生かした教育活動を展開する。  
→ これまでの総合学科における園芸デザイン系列、地域環境系列、ライフデザイン系列の特色ある教育内容を充実、発展させるため、農業分野と家庭分野の専門学科として、都市農業科・食品加工科・環境緑地科において農・食・環境・健康に関する教育内容を展開する。

### 進路指導・支援

○ 社会の様々な課題に柔軟に対応できる社会人・職業人としての能力と態度を育成する。  
○ キャリア教育の推進

### 学校管理・運営

○ 安全な教育環境の整備と事故不祥事防止に努め、地域社会から信頼される学校づくりを推進する。  
○ 地域と協働した防災に努める。

## 学校目標 5本柱

## 吉田島高校のミッション

○ 全日制の課程単位制専門学科の高校として、単位制の利点を生かした年次進行を基調とした教育課程により、産業の動向等に適切に対応し、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現を可能にするため、生徒の学力を育成するとともに、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的自立をめざし、カリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組む。

教育課程については、農業、家庭に関する専門教科・科目を中心に、専門性の向上を図る教育に重点を置いて、実践的・体験的学習を重視して産業界等との連携をより一層深めるとともに、共通教科・科目の適切な配置に基づいて編成を行う。

○ これまで、食と農・自然保護・環境問題等、現代社会が直面する課題に積極的に取り組む生徒の育成に取り組んできた。また、地域に根ざした様々な産業との連携を重視した教育を展開するとともに、自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした不断の授業改善を行うことにより、地域に貢献する産業人材の育成に向けた教育活動の充実に取り組んできた。

今後引き続き、総合学科として取り組んできた農業や生活産業分野の教育活動を継承・発展させるとともに、学科併置の特色を生かした学校づくりに取り組む。

## 目標達成に向けたサポート態勢

### キャリア教育の推進

- 入学時から行う履修ガイダンス
- シチズンシップ教育の推進
- 就業体験・農業体験・産業現場実習(デュアルシステム)
- 農業や関連産業及び生活産業に関する資格取得
- ボランティア活動の単位認定
- 進学・技術系公務員を含む就職支援講座
- 農業科・家庭科に関する実技講習会
- 環境教育講演会
- 卒業生と語る会

### 本校の特色としての取り組み

- 基礎学力を定着させる教育課程
- 地元開成町の幼稚園・小学校・中学校との連携
- 本校演習林と寮を活用した環境教育
- 農・食・健康・自然保護・環境への主体的な取り組み
- 充実した実習ほ場や加工・調理・保育施設の活用
- 盛んな農業クラブ活動
- 継続・徹底した服装・頭髪指導
- 保護者と連携したきめ細かな生徒支援
- 地域貢献活動、ボランティア活動